

イタ活：ベッコ

イタリア語動詞活用トレーニングプログラム

イタ活：ベッコ

Itakatu Bello



イタリア語動詞活用のイタレリツクセリな
トレーニングプログラム

エクセルファイルで重要動詞の活用表が準備されています ⇒ (登録数240以上)

練習したい動詞、練習したい活用、練習したい人称を細かく指定できます ⇒ (かゆいところに手が届きます)

練習の途中で完全な活用表がすぐに開けます ⇒ (活用がわからなくなったらすぐに確認できます)

エクセルファイルは自由に編集可能 ⇒ (新しい動詞をどんどん追加できます)

1ヶ月間は完全バージョンが無料で試せます ⇒ (エクセルのファイルは試用期間終了後も無料で使えます)

目次

- 1) 表紙
- 2) 目次
- 3) インストールの方法 ライセンスキー(シリアルキー)購入方法
- 4) クイックスタート
- 5) 出題ボタンと解答ボタン
- 6) 注意を要する部位の名称
- 7) イタリア語動詞活用の覚え方
- 8) 活用パネルの種類
- 9) 活用表ボタン
- 10) チェックボックスの一括反転
- 11) チェックボックスの行ごとの反転
- 12) 出題リストボックスの使い方
- 13) リストボックスの表示単語数
- 14) Giapponeseチェックボックス
- 15) おわりに
- 16) ソフトウェア使用許諾契約書

インストール方法

- ①ダウンロードしたZIPファイルを展開してください。
- ②**ItakatuBello.pdf**、**setup.exe**、**README.txt**が展開されます。
- ③**ItakatuBello.pdf**はこのマニュアルです。
- ④**setup.exe**をダブルクリックしてください。インストールが始まります。
- ⑤**.NET Framework 4 Client Profile**またはそれより上位の**.NET Framework**が起動条件になっています。
インストール時にインターネットに接続していればダウンロードしてシステムを**update**することもできるようになっています。
updateの詳細はマイクロソフトのダウンロードサイト
<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=24872#instructions>
を参考にしてください。
- ⑥エクセルのバージョンは2007以降が必要です。エクセル2003以前は列(**column**)数が256までしかなく、同時に扱える動詞の数が限られてしまうためです。
- ⑦インストールが終了するとスタートメニューに「**ItakatuBello**」が追加されます。さらに「**ItakatuBello**」が利用するエクセルファイルのショートカットも追加されます。

【起動環境】

WindowsXP, Vista, Windows7, Windows8

(**.NET Framework 4 Client Profile**またはそれより上位が必要)

エクセル2007、2010、2013

【試用期間】

1ヶ月間(機能の制限はありません)

付属のエクセルファイルには個人の利用に限り、試用期限はありません。

【ライセンスキー(シリアルキー)購入方法】

DL-MARKETにて好評販売中

http://www.dlmarket.jp/product_info.php/products_id/210876

クイックスタート

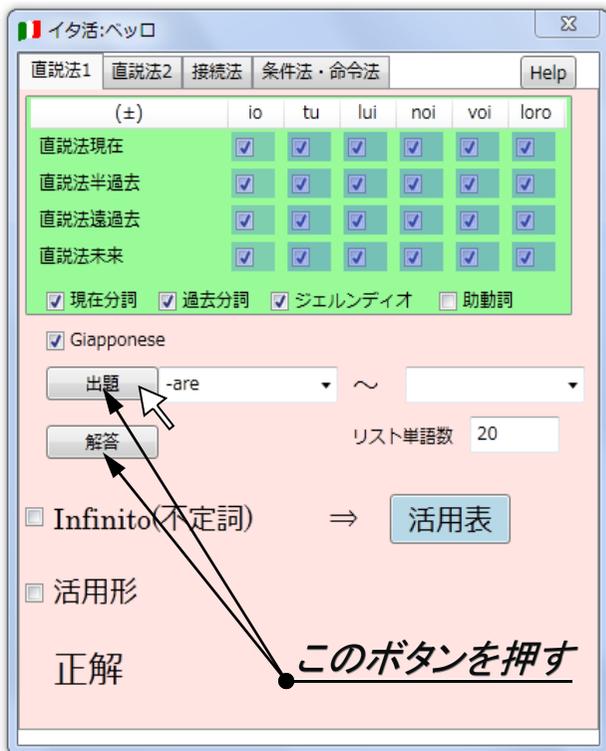
すぐに始めようイタリア語動詞活用の練習

[出題]ボタンを押してみる

「イタ活:ベッコ」のウィンドウ中段左にある[出題]ボタンを押してみましょう。[-are]動詞の活用形(直説法現在:Ioなど)が表示されます。このとき実際の活用はまだ[正解]の場所に現れていません。つまり、練習問題が出されたこととなります。

[-are]動詞の直説法現在:Ioの正解は[-o]になります。[解答]ボタンを押してみましょう。すると正解が表示されます。次々に押

していくと接続法現在とか、直説法遠過去とか、今は練習したくない活用形も出題されます。練習したい活用だけを指定したいなら上の方にあるチェックボックスを調整しましょう。チェックされているところだけが、出題されます。イタリア語動詞の活用形はグループにまとめられ、[直説法1]、[接続法]などのタイトルがタブになっています。設定を変更するときはそれぞれを開いて確認してください。次に出題ボタンの横にあるリストボックスをクリックしてみましょう。規則活用(-are,-ere,-ire1,-ire2)と基本動詞がリストされます。さらに、もう一つ右にあるリストボックスをクリックして動詞を選べば、両リストボックスの間にある動詞も練習問題に出題されます。一つの動詞の活用表をじっくり眺めたいときは[活用表]ボタンを押してください。出題中の動詞の全活用形が表示されます。



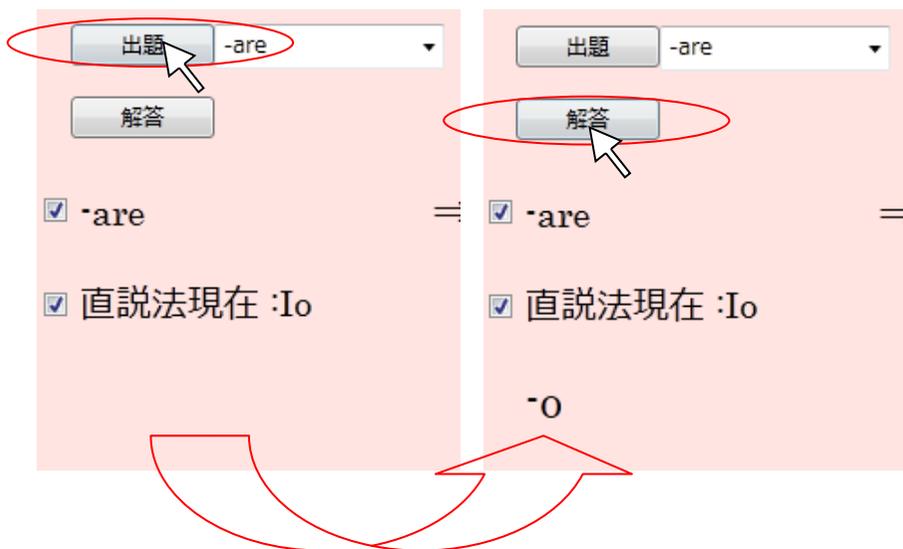
出題ボタンと解答ボタン

<基本的な学習方法>

出題ボタンをクリックすると動詞の不定詞行、活用形出題行が更新されます。

下図では、[-are]動詞の[直説法現在:Io]が出題されています。

ひきつづき、解答ボタンをクリックすると活用形解答行に[-o]と解答が表示されます。



<解答を最初から表示するスピードモード>

解答ボタンだけをクリックし続けるとはじめから解答も表示された状態で次々に別の問題が表示されます。

<その他の学習モード>

解答ボタンをクリックするとき、不定詞行、活用形出題行のチェックボックスを外しておくことでそれぞれの行を隠すことができます。この機能を利用するとイタリア語の活用形を見てその不定詞や活用の種類を解答するような逆問題を練習することができます。

注意を要する部位の名称

活用パネル

活用パネルタブ

出題リストボックス

不定詞行

活用形出題行

活用形解答行

Italia Verbos

直説法1 直説法2 接続法 条件法・命令法 Help

(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法現在	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法半過去	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法遠過去	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法未来	<input checked="" type="checkbox"/>					

現在分詞 過去分詞 ジェルンディオ 助動詞

Giapponese

出題 ~

解答 リスト単語数 20

arrivare ⇒ 活用表

接続法大過去 :Noi

fossimo arrivati

イタリア語動詞活用の覚え方

イタリア語の動詞活用は覚えるのが大変です。ここで覚え方のコツを提案させていただきます。エクセルファイルを【スタート】メニューからを開いてください。【スタート】⇒【IkekatuBello】⇒【エクセルファイル】の順です。
 [-are][-ere][-ire]が活用語尾の母音別に色分けされています。

①[現在] [命令法] [接続法]

このグループは[-ere]⇔[ire]のグループと思って覚えましょう。例外はありますが、[-are]の語尾が違う活用が多いようです。

②[半過去] [遠過去] [接続法半過去]

このグループはわが道を行くと言うか[a][e][i]が活用語尾に残っていて、とても覚えやすいと思います。

③[未来] [条件法]

グループといっても二つしかありませんが[-are]=[-ere]で例外も全くありません。

以上、エクセルの表の順番はこのグループ分けの結果決まりました。ご参考にしてください。

	[-are]	[-ere]	[-ire]
①	Orange	Pink	Yellow
	Green	Green	Green
	Orange	Green	Green
	Orange	Orange	Orange
	Cyan	Orange	Orange
②	Orange	Yellow	Cyan
	Orange	Yellow	Cyan
③	Yellow	Yellow	Cyan
	Yellow	Yellow	Cyan

活用パネルの種類

活用パネルタブは[直説法1]、[直説法2]、[接続法]、[条件法・命令法]に分かれています。また、活用パネルの一番下の行にある[現在分詞]、[過去分詞]、[ジェルンディオ]、複合時制を作るための[助動詞]のチェックボックスはどのタブでも常に表示されています。

[直説法1]

直説法1	直説法2	接続法	条件法・命令法	Help		
(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法現在	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法半過去	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法遠過去	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法未来	<input checked="" type="checkbox"/>					
<input checked="" type="checkbox"/> 現在分詞 <input checked="" type="checkbox"/> 過去分詞 <input checked="" type="checkbox"/> ジェルンディオ <input type="checkbox"/> 助動詞						

[直説法2]

直説法1	直説法2	接続法	条件法・命令法	Help		
(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法近過去	<input type="checkbox"/>					
直説法大過去	<input type="checkbox"/>					
直説法先立過去	<input type="checkbox"/>					
直説法前未来	<input type="checkbox"/>					
<input checked="" type="checkbox"/> 現在分詞 <input checked="" type="checkbox"/> 過去分詞 <input checked="" type="checkbox"/> ジェルンディオ <input type="checkbox"/> 助動詞						

[接続法]

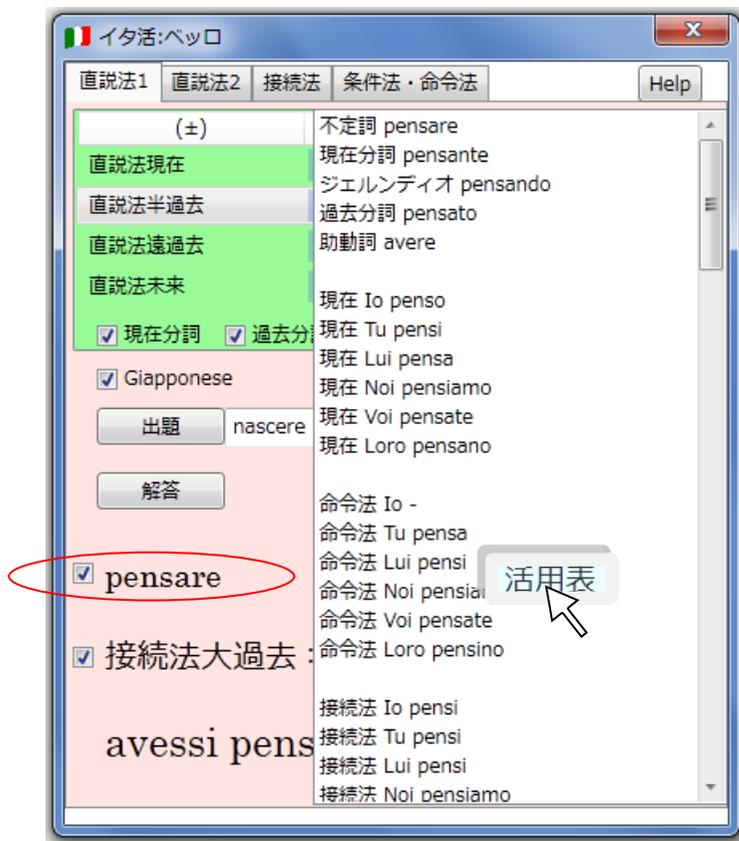
直説法1	直説法2	接続法	条件法・命令法	Help		
(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
接続法現在	<input checked="" type="checkbox"/>					
接続法半過去	<input checked="" type="checkbox"/>					
接続法過去	<input type="checkbox"/>					
接続法大過去	<input type="checkbox"/>					
<input checked="" type="checkbox"/> 現在分詞 <input checked="" type="checkbox"/> 過去分詞 <input checked="" type="checkbox"/> ジェルンディオ <input type="checkbox"/> 助動詞						

[条件法・命令法]

直説法1	直説法2	接続法	条件法・命令法	Help		
(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
条件法現在	<input checked="" type="checkbox"/>					
条件法過去	<input type="checkbox"/>					
命令法	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 現在分詞 <input checked="" type="checkbox"/> 過去分詞 <input checked="" type="checkbox"/> ジェルンディオ <input type="checkbox"/> 助動詞						

活用表ボタン

活用表ボタンをクリックすると不定詞行に表示されている単語の全活用形がリストボックスに表示されます。下図では[pensare]の活用表が表示されている状態です。活用表リストボックスはマウスを[イタ活:ベッコ]ウィンドウの他のパーツの上に動かせば消えます。



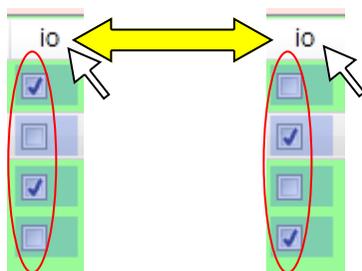
チェックボックスの一括反転

左上の[±]ボタン]は全チェックボックスの反転ボタンです。2度押すと元に戻ります。

(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法現在	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
直説法半過去	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
直説法遠過去	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
直説法未来	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法現在	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
直説法半過去	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
直説法遠過去	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
直説法未来	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

[io], [tu], [lui], [noi], [voi], [loro]は一行ごとの反転ボタンになっています。



チェックボックスの行ごとの反転

活用の見出しが書いてある一番左の見出しは選択が変わるときに一行づつ反転します。残念ながら反転は1度だけです。もとに戻すには別の行を選択してから押し直してください。

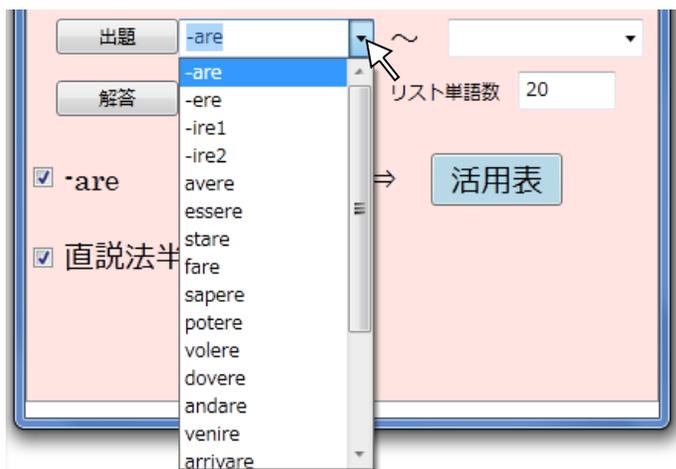
(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法現在	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法半過去	<input type="checkbox"/>					

(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
直説法現在	<input checked="" type="checkbox"/>					
直説法半過去	<input checked="" type="checkbox"/>					

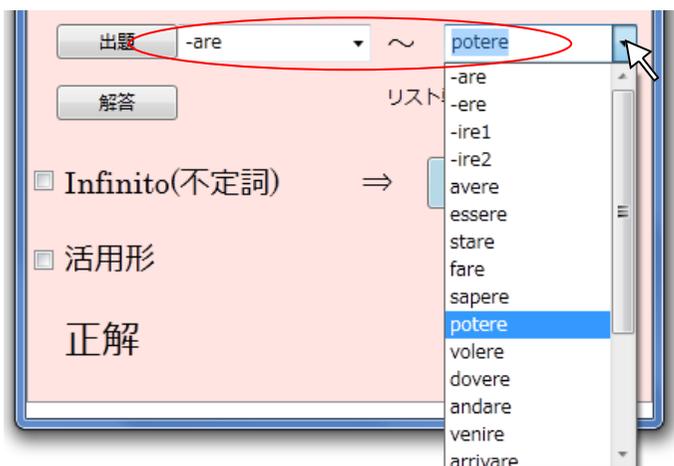
出題リストボックスの使い方

出題リストボックスは中段に左右二つあります。右側の出題リストボックスが空欄のときは左側の出題リストボックスにある単語だけから出題されます。右側の出題リストボックスに単語があると、両出題リストボックス間にはさまれた単語も含めて出題の対象となります。エクセルのカラムナンバー(列番号)を入れるとそこにある単語が入力されている状態と同じになります。

(例: [3]は[-are]と同じ)

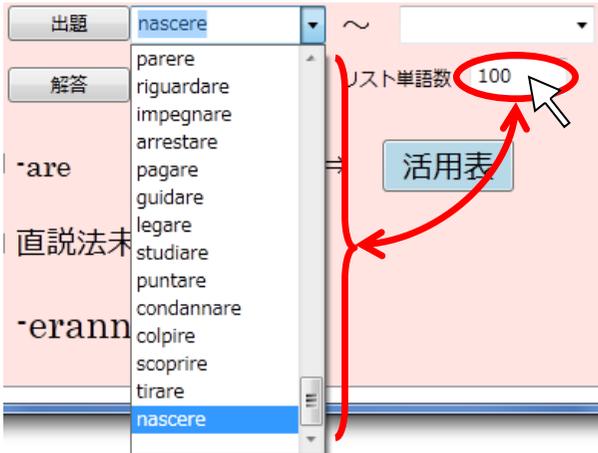


下図の例では[-are]から[potere]までの10単語が出題範囲になります。



リストボックスの表示単語数

出題リストボックスにリストダウンされる単語数は[リスト単語数]に入力されている数字で制御されています。起動時は20になっています。下図は100に変更したときの出題リストボックスの状態を表しています。リストされている単語はスクロールによって確認できます。[リスト単語数]の上限はエクセルファイルに登録されている単語数になります。右の出題リストボックスも同様です。



Giapponeseチェックボックス

Giapponeseチェックボックスのチェックが外されると表示がイタリア語になります。慣れてしまえばイタリア語による文法用語の方が日本語よりかえってわかりやすいかもしれません。お好みにより変えてください。

The screenshot shows the 'ItakatuBello' software interface. The window title is 'ItakatuBello'. The main area is divided into four tabs: 'Indicativo1', 'Indicativo2', 'Congiuntivo', and 'Imperativo/Condizionale'. Below the tabs is a table with columns for '(±)', 'io', 'tu', 'lui', 'noi', 'voi', and 'loro'. The rows are 'Presente', 'Imperfetto', 'Passato remoto', and 'Futuro'. Each cell in the table contains a checked checkbox. Below the table are four checkboxes: 'P.Presente', 'P.Passato', 'Gerundio', and 'Ausiliare', all of which are checked. A red oval highlights the 'Giapponese' checkbox, which is currently unchecked. To the right of the 'Giapponese' checkbox is a 'Help' button. Below the 'Giapponese' checkbox is a 'Domanda' dropdown menu with '-are' selected, followed by a tilde '~' and another dropdown menu. Below this is a 'Risposta' button and a 'numero di lista' input field with the value '20'. At the bottom, there are three checkboxes: 'Infinito', 'Coniugazione', and 'Soluzione'. An arrow points from the 'Infinito' checkbox to a 'Paradigma' button.

(±)	io	tu	lui	noi	voi	loro
Presente	<input checked="" type="checkbox"/>					
Imperfetto	<input checked="" type="checkbox"/>					
Passato remoto	<input checked="" type="checkbox"/>					
Futuro	<input checked="" type="checkbox"/>					

P.Presente P.Passato Gerundio Ausiliare

Giapponese

Domanda: -are ~

Risposta: numero di lista: 20

Infinito ⇒

Coniugazione

Soluzione

おわりに

「イタ活:ベッコ」の用法、ご理解いただけましたでしょうか。
エクセルファイルの説明はしておりませんが、ご自分で動詞を追加されるときは位置だけ正確に入力していただければ、問題なく認識されるはずです。必要のない動詞は削除してかまいません。活用表の間違いやプログラムのバグがありましたらメールにて、ご指摘・ご連絡いただければ幸いです。今後の開発に反映させていただきます。
最後に、「イタ活:ベッコ」をみなさまに活用していただき、イタリア語の学習や教育に少しでもお役に立てればと願っております。サイトライセンスにつきましてはメールでご連絡いただければ別途ご相談させていただきます。

ソフトウェア使用許諾契約書

当方はお客様に、ダウンロードその他の手段により提供され、インストールされたソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます。）を使用する権利を下記の条件で許諾します。

第1条（著作権） 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、当方に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本ソフトウェアは、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

第2条（権利の許諾） お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を本契約に基づき取得します。お客様は、お客様の一台のPCに搭載されたHDDその他の記憶装置に本ソフトウェアをインストールし、使用することができます。お客様は、本ソフトウェアをバックアップまたは保存の目的において複製することができます。複数台数のPCにインストールする場合はその台数分の対価を支払う義務をおいます。ただし、1ヶ月の試用期間に限って無料にての試用を許可します。添付した本エクセルファイルに限って当方が禁止しない限り、試用期間を超えての使用を認めます。

第3条（制限事項） お客様は、いかなる方法によっても、本ソフトウェアの改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。お客様は、本契約書に明示的に許諾されている場合を除いて、本ソフトウェアを全部または一部であるかを問わず、使用、複製することはできません。お客様には本ソフトウェアを使用許諾する権利はなく、またお客様は本ソフトウェアを第三者に販売、貸与またはリースすることはできません。添付した本エクセルファイルに限って、お客様個人の利用に制限された状態での自由な改変を認めます。ただし、本エクセルファイルから生じた損害、紛争は第5条に従うものとします。

第4条（限定保証） 本ソフトウェアは、一切の保証なく、現状で提供されるものであり、当方はその商品性、特定用途への適合性をはじめ、明示的にも黙示的にも本ソフトウェアに関して一切保証しません。本ソフトウェアに関して発生するいかなる問題も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとします。

第5条（責任の制限） 当方は、本契約その他いかなる場合においても、結果的、付随的あるいは懲罰的損害について、一切責任を負いません。お客様は、本ソフトウェアの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より当方を免責し、保証するものとします。

第6条（契約期間） 本契約は、お客様が本ソフトウェアをダウンロードし、またはお客様のハードウェアにインストールされた日をもって発効し、次によって終了されない限り有効に存続するものとします。お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときは、当方は、お客様に対し何らの通知、催告を行うことなく直ちに本契約を終了させることができます。その場合、当方は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。なお、本契約が終了したときには、お客様は直ちにお客様のハードウェアに保存されている本ソフトウェアを破棄するものとします。

第7条（その他） 本契約は日本国法を準拠法とします。本契約に関連または起因する紛争は、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。

以上